

第67回 杜国祭俳句大会

日時 令和5年4月25日 (火) 13時～

場所 福江町 潮音寺

あなたの俳句をお寄せください

一般の部 1組3句 (1,000円) 何組でも

小・中学生の部 無料

応募メ切 3月10日 消印有効

応募先 杜国祭俳句大会事務局 天野 郁夫

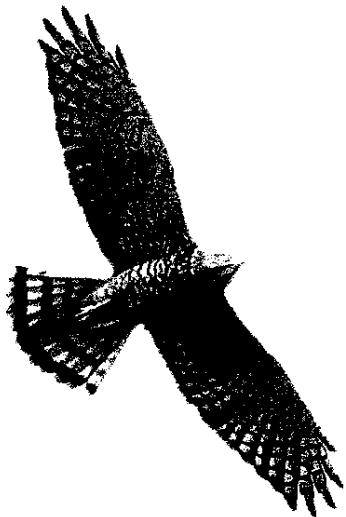
田原市福江町中羽根1

☎33-0550

* 4月25日 杜国祭当日の俳句

正午まで潮音寺で受け付けます

一般の部 1組2句 (500円) 何組でも



霜の朝せん檀たんの実のこぼれけり

鷹ひとつ
みつけてうれし
いらぶ崎

芭蕉



*芭蕉が弟子の杜国を訪ねて渥美に來訪と「笈の
小文」にあります。鷹は杜国とも言われます。
渥美の俳句のルーツは芭蕉と杜国にあるといえそ
うです。江戸時代から明治大正昭和と庶民の文化
として俳句は渥美に根付いています。

主催 俳人杜国顕彰会

共催 渥美俳句会 隣江山潮音寺

後援 田原市 田原市教育委員会 田原市文化協会

渥美半島観光ビューロー他

第六十七回社国祭俳句大会投句募集要項

◇一般の部

◎事前投句

雑詠 一組(三句まで) 幾組にても可、未発表作品、二〇〇字
詰原稿用紙にて投句して下さい。

※

投句には、〒、☎、住所、氏名(号)、所属結社名を明記のこと。
一組につき一〇〇〇円。小為替にて送金してください。

◎投句料

◎締切

令和五年三月一〇日(金) 当日消印有効

◎投句先

千四四一―三六一七
愛知県田原市福江町中羽根一
社国祭俳句大会事務局 天野 郁夫
☎〇五三一(三三)〇五五〇 FAX 電話に同じ

◎当日投句

当季雑詠 二句一組につき五〇〇円。×切 当日 十二時。

◎選者

齋藤朗笛 (白桃主宰) 若原康行 (樹代表)
山本比呂也 (松籟主宰) 柴田鏡子 (笹代表)
壁谷禮伺 (三河顧問)

◎賞

特別賞 各選者特選二句 入選五句 佳作十句

◎表彰

令和五年四月二十五日(火)
田原市潮音寺社国祭会場
コロナ禍のため大会が開けない場合は、郵送とします。

※

俳人杜國顯彰会

◎主催

渥美俳句会、隣江山潮音寺

◎共催

田原市、田原市教育委員会、渥美半島観光ビューロー

◎後援

田原市文化協会、中日新聞社、東愛知新聞社、東海日日新聞社

◎日程

令和五年四月二十五日(火) 潮音寺にて社国祭
・ 追善供養 午前十一時より
・ 読経、来賓挨拶、選者紹介 表彰(特別賞のみ)
・ 募前供養、
・ 俳句大会 午後一時より
・ 講話
・ 賞状・賞品授与
・ 選評

第六十七回社国祭俳句大会俳句募集要項

◇小・中学生の部

◎募集学年 小学校(三、六年)、中学校(一、二年)

◎投句 雑詠 一人二句以内

※ 投句は、二〇〇字詰原稿用紙を使用。又は、学校独自のものでも結構です。必ず、学校名、学年、氏名を明記して下さい。

◎締切 令和五年三月十日(金) 消印有効

◎投句先 千四四一―三六一七

田原市福江町中羽根一 社国祭俳句大会事務局 天野郁夫
☎〇五三一(三三)〇五五〇 FAX 電話に同じ

※ 個人で事務局に持参又は、郵送して下さい。

※ 多数数の場合、学校で取りまとめて頂き、事務局にお届け下さい。尚、名前不明瞭なことがよくありますので、名簿を添えて下さると大変有難いです。

◎賞 入賞者に賞状

◎表彰 令和五年四月二十五日(火)

田原市潮音寺社国祭会場

◎主催 俳人杜國顯彰会

◎共催 渥美俳句会、隣江山潮音寺

◎後援 田原市、田原市教育委員会、渥美半島観光ビューロー

※作品集を発行します。入賞者・当日参加者には無料で進呈します。
その他の方で入用の場合は、五〇〇円にて郵送致します